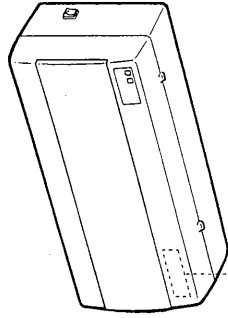


MITSUBISHI
三菱換気空清機 **クラスノスナイ**
壁掛1パイプ取付ロスナイ

形名

- VL-08PS(-BE)
(引きひもタイプ)
- VL-08EPS(-BE)
(壁スイッチタイプ)
- VL-08PSR(-BE)
(ワイヤレスリモコンタイプ)
- VL-08PS(-BE)-PK
(引きひもタイプ)



形名表示位置

取扱説明書 お客さま用

この製品は、よこ取付けとたて取付けの場合がありますが、よこ取付けを中心に説明しています。

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

もくじ

使うまえ	ページ
安全のために必ず守ること	2
ご使用にあたってのお願い	3
特長	3
各部のなまえとはたらき	4
使用前の準備	4~5

使いかた

使うまえ	使うかた
運転のしかた	5~7
・引きひもタイプ	5
・壁スイッチタイプ	6
・ワイヤレスリモコンタイプ	6
・寒いとき運転のしかた	7

こんなとき

使うまえ	使うかた
お手入れ	8~10
「故障かな?」と思ったら	11
アフターサービス	裏表紙
仕様	裏表紙

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。
なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を
確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ら
れるところに同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口
のご案内」とともに保管してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用でき
ず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan
only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	
禁止	●電源コードを傷つけたり、破損したり、加 工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、 ねじったり、たばねたりしない (電源コードが破損し、火災や感電の原因 になります) ●可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイ ッチを入・切しない (電気接点の火花により爆発する原因にな ります) 窓を開けて換気してください
分解禁止	●改造や工を必要とする分解はしない (火災・感電・けがの原因となります)
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電のおそれがあります)
ぬれ手禁止	●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電することがあります)

●交流100Vを使用する
(漏れや交流200Vを使用すると感電の原
因になります)
●電源プラグについたほこりは清掃する
(漏電・火災の原因になります)
●電源プラグは、がたつきがないよう刃の
根元まで確実に差し込む
(差し込みがゆるいと感じると感電や火災の原因に
なります)
●お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカ
ーを切るか、電源プラグをコンセントか
ら抜く
(通電状態では感電やけがをすることがあ
ります)
●異常時(こげ臭い等)は、運転を停止し
て分電盤のブレーカーを切るか、電源プ
ラグをコンセントから抜く
(異常のまま運転を続けると故障や感電・
火災等の原因になります)
お買上げの販売店または「三菱電機 修理
窓口・ご相談窓口」にご相談ください
●外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気
を吸い込まない位置にあるか確認する
(新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸
欠状態になるおそれがあります)

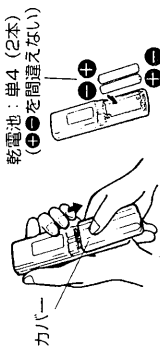
注意	
禁止	●ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機 器を置かない (不完全燃焼による事故の原因になるこ とがあります) ●高温(40℃以上)や直接炎があたりたり、 油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所 は使用しない (火災のおそれがあります) ●天井に取付けない (落下によりけがをすることがあります) ●運転中、本体内部で羽根が回っているた め、指や物を入れない (けがをすることがあります) ●浴室など湿気の多いところでは使用しない (感電および故障の原因になります)
接触禁止	●浴室内など湿気の多いところでは使用しない (感電および故障の原因になります)
製品・シャワー室 での使用禁止	●浴室など湿気の多いところでは使用しない (感電および故障の原因になります)

●専用システム部材(別売部品)の屋外フ
ードを取付ける
(雨水の浸入による感電・火災や家財等を
濡らす原因になります)
●お手入れの際、踏み台等を使用する場合は
平らなところや異物のないところで行う
(転倒してけがの原因になります)
●お手入れの際は手袋を着用する
(着用しない場合、感電やけががあります)
●お手入れ後の部品の取付けは確実に
(落下によりけがをすることがあります)
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持
たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
(感電やショートして発火することがあります)
●長期間使用しないときは、必ず分電盤のブ
レーカーを切るか、電源プラグをコンセ
ントから抜く
(絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因に
なります)

運転のしかた つづき

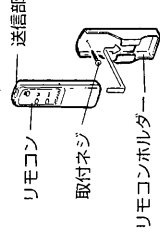
2. リモコンの準備 (ワイヤレスリモコンタイプのみ)

裏側のカバーをはずし、リモコンに乾電池を入れます。

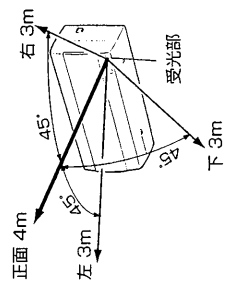


リモコンホルダーの 取付けかた

リモコンホルダーを取付ネジで固定します。
*壁などに取付ける場合は、操作できる位置を確かめてから近くの壁に取付けてください。



リモコンの操作範囲



お願い

- リモコンが動作しなくなったり、信号が届きにくくなった場合は、新しい乾電池と交換してください。
- 交換する乾電池は必ず2本とも新しい、同じ種類のものをお使いください。
- 充電池乾電池は使用しないでください。
- 乾電池の漏液による故障を避けるため、長期間使用しない場合は、乾電池を取り出してください。
- 乾電池が古くなったか、電子点灯方式の蛍光灯(10-インバータ蛍光灯など)の近くや、直射日光などの強い光のあたる場所に設置すると、ワイヤレスリモコンの信号を受けつけにくくなる場合があります。

運転のしかた

メモ

- 新築間もない住宅または観葉植物を多く置いている住宅などでは、冬期(特に外気温が低くなったとき)、パネルの表面に結露することがありますが故障ではありません。パネルの表面の水滴をふき取ってください。

お願い

- シャッターが「とじる」の位置で運転すると換気をしません。必ず「ひらく」の位置にしてください。(引きひもタイプのみ)
- 24時間換気扇としてご使用の場合、下記のようなとき以外、運転を停止しないでください。
 - ・ 外気温が低いときや吹雪や台風などのような、雪や風、雨の強いとき
 - ・ 霧の多いとき
 - ・ 清掃・点検時

VL-08PS(-BE)・VL-08PS(-BE)-PK

運転する

1. シャッターつまみを「ひらく」の位置にする
 - シャッターつまみについているつまめを押さえながら動かす。

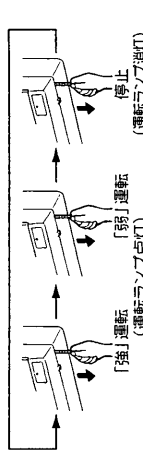
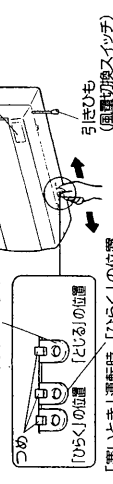
停止する

2. 引きひもを引く

風量を切り換える

- 引きひもを引く

引きひもタイプ



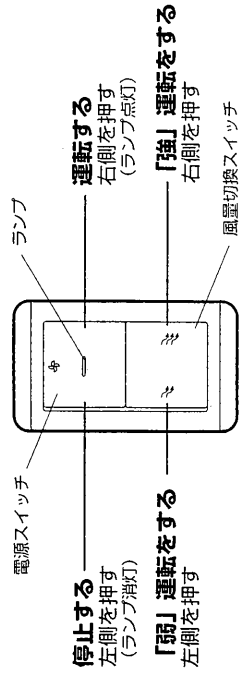
外気の侵入が気になるとき

運転を停止し、シャッターつまみを右いっぱい(「とじる」の位置)へ手で動かす。シャッターがとじます。

VL-08EPS(-BE)

壁スイッチタイプ

別売のコンタクトスイッチ(P-1600SWLなど)で操作します。
※24時間換気扇としてご使用の場合、スイッチの取扱説明書もご参照ください。



(イラストはP-1600SWLの場合)

メモ

- 可動パネルは、運転開始操作をしてから約10秒後に全開になります。
- 上記スイッチ以外をご使用の場合は、表示が異なります。

外気の侵入が気になるとき

運転を停止する。

VL-08PSR(-BE)

ワイヤレスリモコンタイプ

「強」運転をする

強ボタンを押す

「弱」運転をする

弱ボタンを押す

運転/停止する

入/切ボタンを押す

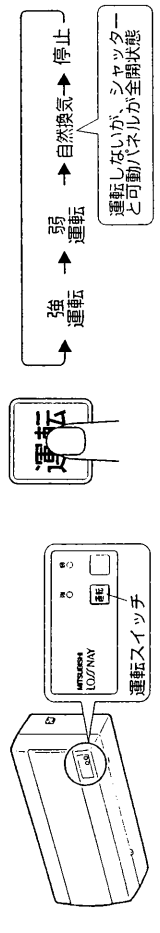
- 押すたびに「入」→「切」→「入」と切り換わります。
- 主電源スイッチを入れ、入/切ボタンを「入」にすると最初は「強」運転をします。
- 入/切ボタンを「切」にすると停止します。再び入/切ボタンを「入」にすると、停止前のモードで運転します。

外気の侵入が気になるとき

運転を停止する。

「リモコンが使えないとき」

乾電池切れなどでリモコンが使えないときは、本体の運転スイッチで運転操作をしてください。運転スイッチを押すたびに右図のように切り換わります。



三二情報

- 「強」運転……お部屋の湿気が多いとき「強」運転してください。
- 「弱」運転……普段お使いのときは「弱」運転してください。(小風量で熱交換換気を行います)

お手入れ

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター・エアフィルタースターに付着したごみ、ほこりを**6か月に1回以上**（24時間換気としてご使用の場合は3か月に1回以上）清掃してください。ロスナイエレメントの清掃は不要です。

警告

- お手入れの際は必ず主電源スイッチを切るか、分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグを抜く（通電状態では感電やけがをすることがあります）

注意

- お手入れの際は手袋を着用する（着用しないとけがをすることがあります）
- 踏み台等を使用する場合は、平らなところや異物のないところで行う（転倒してけがの原因になります）

フィルターの取出しと清掃／交換

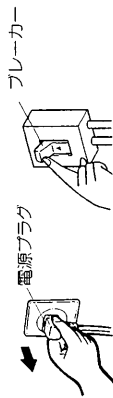
1. 電源を切る

- 運転を停止する。
- 可動パネルが閉じたことを確認する。（引きひもタイプはシャッターつまみを「とじる」の位置にしてください）
- 主電源スイッチを「切」にする。（主電源スイッチ付のみ）
- 分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグ付の場合は、電源プラグをコンセントから抜く。

たて取付けの場合



よこ取付けの場合



2. パネルをはずす

よこ取付けの場合

- つまめを押さながら（右図①）上に引きあげる。（右図②）
- 左側の突起をはずして（右図③）パネルをはずす。

メモ

- パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになっていきます。

たて取付けの場合

- つまめを押さながら（右図①）右側に開ける。（右図②）
- 上側の突起をはずして（右図③）パネルをはずす。

メモ

- パネルが落ちないように上側で一旦引掛かるようになっていきます。

「寒いとき運転」のしかた

給気量調整つまみで給気（冷たい外気）量をおさえる運転です。寒い地方で冬期に外気温が低くなり（-10℃～-20℃）、取り入れた空気が寒く感じたり、結露により、製品本体から水滴が落ちる場合があります。

1. パネルをはずす

- 電源を切る
 - 運転を停止する。
 - 可動パネルが閉じたことを確認する。（引きひもタイプはシャッターつまみを「とじる」の位置にしてください）
 - 主電源スイッチを「切」にする。電源プラグ付の場合は電源プラグをコンセントから抜く。
- パネルをはずす

よこ取付けの場合

- つまめを押さながら（右図①）上に引きあげる。（右図②）
- 左側の突起をはずして（右図③）パネルをはずす。

メモ

- パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになっていきます。

たて取付けの場合

- つまめを押さながら（右図①）右側に開ける。（右図②）
- 上側の突起をはずして（右図③）パネルをはずす。

メモ

- パネルが落ちないように上側で一旦引掛かるようになっていきます。

お願い

- パネルの取りはずしは足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

2. 給気量調整つまみを「寒いとき」に切り換える

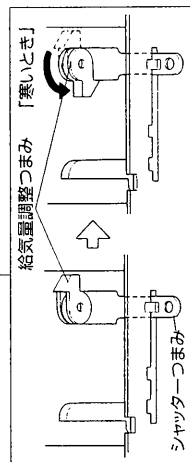
図のように給気量調整つまみをたおす。

3. パネルを元通りに取付ける

図のように給気量調整つまみをたおす。

4. 電源を入れる

電源の入れた後は



5. シャッターつまみを左側へ動かす

（引きひもタイプのみ）
給気量調整つまみが「寒いとき」になっているときは、シャッターつまみを左に引っっぱいに動かすと、「寒いとき運転」時「ひらく」の位置）で止まります。

メモ

- 給気量調整つまみを「寒いとき」に切り換えないと、シャッターつまみを「寒いとき運転」時「ひらく」の位置）にしても可動パネルが開きません。

お願い

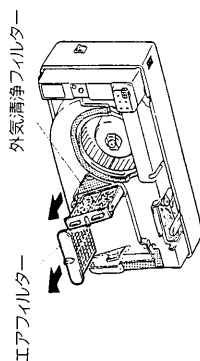
- 「寒いとき運転」の必要がなくなったときは、給気量調整つまみを元に戻してください。

運転中にパネルの取付けは、絶対に行わないでください。
（給気量調整つまみ④が脱落する場合があります。
パネルを取付ける際は、運転停止後約10秒経過してから取付けてください。）

お手入れ つづき

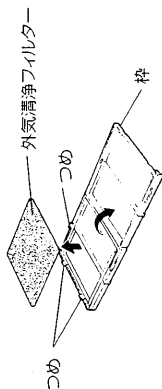
3. フィルターを引き出す

- エアフィルターを引き出す。
- 外気清浄フィルターを引き出す。



4. 外気清浄フィルターを枠から取りはずす

1. 3か所のツメ部分を開ける。
2. 外気清浄フィルターを取り出す。



5. 各フィルターを清掃/交換する

● 外気清浄フィルターの清掃

清掃：掃除機でほこりを吸い取り、中性洗剤を入れ、水かぬるま湯（40℃以下）で、押し洗います。

その後、よく乾かして水気を取る。

交換：水洗い回数5～6回を目安に別売の交換用外気清浄フィルター（P-20F）と交換する。

（P-20Fは必要な大きさ（105×96 [mm]）に切ってください）

● エアフィルターの清掃

清掃：1. 軽く手でたたくか、掃除機でほこりを吸いとる。

2. 汚れがひどい場合は、水に浸した布を固くしぼってふく。

お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対にやめください。
- 直接火にあてて乾かすことはしないでください。
- 別売の高性能除じんフィルターおよびNOx吸収フィルターをお使いの場合はそれぞれに同梱の取扱説明書に従って清掃をしてください。

（二）情報

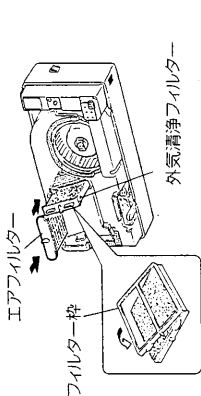
- 外気清浄フィルターは高性能除じんフィルター（別売 P-70H-F2）との取り替えが可能です。
- NOx吸収フィルター（別売 P-70NF2）は後付けで取付可能です。**[4]**

6. お手入れ後の組立てと確認

1. 外気清浄フィルターを取付ける。
 - フィルター枠に納め、フィルター枠を開じて本体に取付けます。
2. エアフィルターを取付ける。

注意

- お手入れ後の部品の取付けは確実に（落下によりけがをすることがあります）



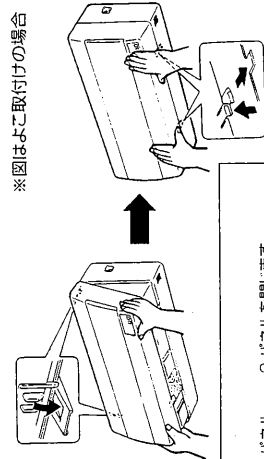
3. パネルを取付ける。

よこ取付けの場合

- 上側を引掛け、下側を押さえてはめ込む。

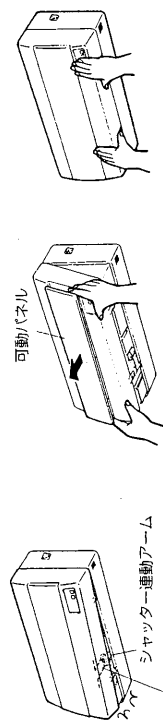
たて取付けの場合

- 右側を引掛け、左側を押さえてはめ込む。



メモ

パネルアームとシャッター運動アームが当たり、パネルが閉じない場合



3. 電源を入れる。**[4]**

4. 組立て後、次の確認をする。

- (1) 本体・パネルが確実に取付けられていますか？
- (2) 異常な音が出ていませんか？
- (3) 風は正常に出ていますか？

（必ず運転をして確認してください）

運転中にパネルの取付けは、絶対に行わないでください

給気量調整つまみ**[4]**が破損する場合があります。パネルを取付ける際は、運転停止後約10秒経過してから取付けてください。

パネル・可動パネル・本体の清掃

- パネル・可動パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯（40℃以下）に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変色する原因になります。（シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤）
- 電源プラグについたほこりを清掃してください。

「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買上げの販売店、または工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検します
運転しない	本体へ通電されていますか？	●電源プラグを点検します ●ブレーカーを点検します ●主電源スイッチを「入」にします ●停電ではありませんか？
リモコンで操作できない (ワイヤレスリモコンタイプ)	乾電池が古くなっていませんか？ 距離が遠すぎませんか？ 乾電池の電圧が逆に入っていませんか？ 電光灯の影響を受けていませんか？	乾電池を新しいものに換えます 受信するところまで移動します 正しく入れ直します 受信するところまで移動します
壁スイッチの操作と動作が 違う（壁スイッチタイプ）	誤結線です	工事店に確認します
音がする	音が大きい	シャッターは開いていますか？（引きもタイプ） 5
	プザーのような音が する	誤結線です 工事店に確認します
	音が小さくなった うるさくなった	パネル、フィルタがしっかり取付 けられていますか？ 10
	運転開始、停止時に音 がする	フィルタが目づまりしていませんか？ 清掃します 8.10
風が少なくなった	フィルタが目づまりしていませんか？	シャッター（駆動用モーター）の動 作音です。 故障ではありません
	約7秒後に可動パネルが 開きはじめます	清掃します 8.10
スイッチを入れてもすぐに 動き出さない (引きもタイプ以外)	故障ではありません	故障ではありません
可動パネルが開まらない	パネルアームとシャッター運動ア ームが当たっていませんか？	取付け直します 10
	「自然換気」の状態ではありませ んか？（ワイヤレスリモコンタイプ）	本体の運転スイッチを押します 工事店に確認します 本体への通電を確認したあと、リモコン にて、いったん強（または弱）運転して から「切」に切り換えます 6
給気が寒く感じる	誤結線の場合があります 運転中、停電などで電源が遮断され た場合、再通電されても可動パネル は閉りません (ワイヤレスリモコンタイプ)	工事店に確認します 6
	外気温が低下していませんか？	「寒いとき運転」にします 7
風が出ない 風が少ない	シャッターが開いていますか？（引きもタイプ）	シャッターを開きます 5
	「自然換気」の状態ではありませ んか？（ワイヤレスリモコンタイプ）	本体の運転スイッチを押します 本製品は熱交換換気をする換気扇のため、他の一般的な換気扇と比較すると風 量は少なく感じますが、異常ではありません 3
小さな虫が侵入する	一部小さな粒子や虫などが通過する 場合があります	より捕集効率を高めるためには、高性能 除じんフィルターをお買い求めください 4

こんなとき

11

アフターサービス

三菱換気空清機 **三菱ロスナイ** のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口」で相談窓口にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。

当社はこの換気扇の補修用性能部品の製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形 名	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風 量 (m³/h)	送気効率 (%)	騒 音 (dB)	質 量 (kg)
VL-08PS	100	50	強	14.5	46	46	70	4.5
VL-08PS-BE			弱	12	34	34	25.5	
VL-08PS-PK		60	強	15.5	46	46	70	
VL-08PS-BE-PK			弱	12	33	33	25.5	
VL-08PSR	100	50	強	15	46	46	70	4.5
VL-08PSR-BE			弱	13	34	34	25.5	
VL-08PSR-PK		60	強	16	46	46	70	
VL-08PSR-BE-PK			弱	13	33	33	25.5	

上記値は、JIS規格 (JIS C9603) に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

☆長年ご使用のロスナイの点検を！

愛情点検

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても運転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- こげ臭いにおいが出る。
- 回転が遅いまたは不規則。

(モータはメンテナンスが必要な部品です)

故障や事故防止のため、電源を
切って必ず販売店にご連絡くだ
さい。
点検、修理に要する費用は販売
店にご相談ください。

使用
中止

お客様 さま × モ	形 名	年 月 日		
	お買上げ年月日	年	月	日
サービス依頼さ れるとき便利です。	お 買 上 げ 店 名 (住 所) (電話番号)	()		

この製品には地球環境保護
の一環として再資源化がで
きるように主なプラスチック
部品に材質名を表示して
います。
(材質名は主材料にISO)
(規定の略号を使用)



三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

この説明書は
再産紙を使用
しています。